

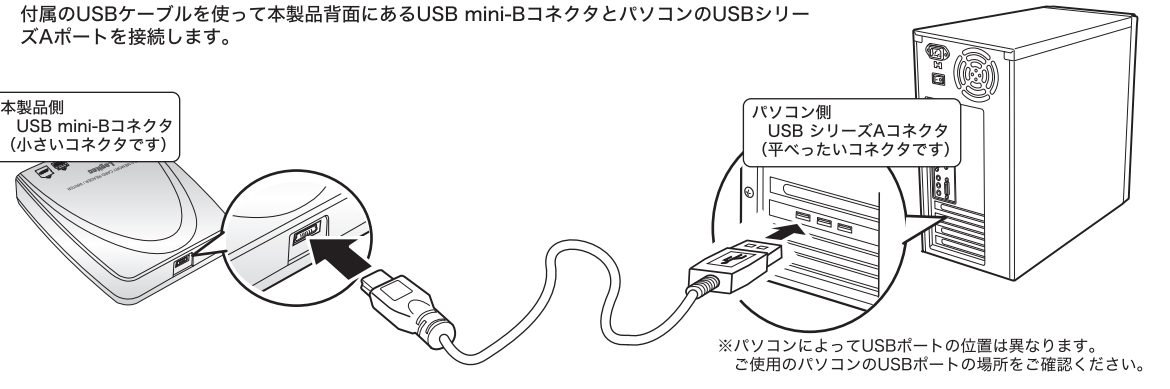
セットアップガイド

1 はじめに以下の物が同梱されている事をご確認ください。

カードリーダー/ライター本体 CF+ Typell用PCカードアダプタ USBケーブル ソフトウェア CD-ROM 保証書

2 セットアップの開始 ↓
パソコンに接続します。

Windows 98 (Second Edition含む) とMac OS 9をご使用の場合は、パソコンに接続する前に手順③を参照して、ドライバのインストールを先に行なってください。



3 ドライバをインストールします。

Windows環境の場合

本製品用のドライバは以下の手順でインストールします。説明に使用する画面はWindows XPのもので、OSにより表示されるメッセージが一部異なる場合がありますが、インストール手順は他のOSでも同じとなります。

- 付属のCD-ROMをパソコンのCD/DVD-ROMドライブにセットしてください。
- 以下のセットアップランチャーが起動するので、「Windows xxドライバ」とかかれたアイコンを選択して、「セットアップの起動」ボタンをクリックしてください。
 - 「Windows xx ドライバ」を選択
 - 「セットアップの起動」をクリック

※Windows xxのxxの部分には、ご使用のOS名が表示されます。
- 「設定言語の選択」ウィンドウが表示されます。日本語が選択されている事を確認して「OK」ボタンをクリックしてください。
 - 確認
 - クリック
- 自動的にドライバのインストールが行なわれ、以下のウィンドウが表示されます。「はい、今すぐコンピュータを再起動します」を選択して「完了」ボタンをクリックしてください。
 - 「はい、今すぐ…」を選択
 - 「完了」をクリック

コンピュータが再起動したら、ドライバのインストールは完了です。

Windows XP、2000をご使用の場合は、管理者権限のあるユーザーとしてシステムにログオンする必要があります。Windows XPはServicePack 1以降の、Windows 2000はServicePack 3以降の環境がそれぞれ必要です。ServicePackはマイコンピュータを右クリックして、表示されるメニューから「プロパティ」を選択し、「全般」タブで確認する事ができます。詳しくは、CD-ROMに収録されているオンラインマニュアル (PDF) をご参照ください。

Macintoshの場合は

Macintosh環境の場合

ご注意：インストール後に再起動が行われますので、他のアプリケーションは予め終了しておいてください。Mac OS 10.1.3~10.1.5をご使用の場合は、以下の作業は必要ありません。接続後にメモリーカードをセットすると、右のアイコンがデスクトップにマウントされるので、このアイコンをダブルクリックしてカードにアクセスしてください。

Mac OS Xでご利用の場合

- 付属のCD-ROMをコンピュータのCD/DVD-ROMドライブにセットして、デスクトップ上にアイコンがマウントされたら、ダブルクリックして開き、一覧の中から、「Drivers」フォルダ→「macosx」フォルダを開いてください。
- 「macosx」フォルダを開いたら、「Install Mac OS X 10.2.dmg」と書かれたアイコンをダブルクリックしてください。

このアイコンをダブルクリック
- デスクトップに「Y-E DATA USB Icons」と書かれたフォルダが作成されます。そのフォルダ内の「Y-E DATA Icons.pkg」と書かれたアイコンをダブルクリックします。

このアイコンをダブルクリック

※ここで認証画面が表示された場合は、お使いのパスワードを入力してください。
- インストール画面が表示されますので、「続ける」ボタンをクリックしてください。

「続ける」をクリック
- インストール先を選択し、「続ける」ボタンをクリックしてください。

「続ける」をクリック
- 「インストール」ボタンをクリックします。

「インストール」をクリック

※ここで認証画面が表示された場合は、お使いのパスワードを入力してください。
- インストール後に再起動する旨を警告する表示がでます。「インストールを続ける」ボタンをクリックして、インストールを開始してください。

「インストールを続ける」をクリック

Mac OS 9でご利用の場合

- 付属のCD-ROMをコンピュータのCD/DVD-ROMドライブにセットして、デスクトップ上にアイコンがマウントされたら、ダブルクリックして開き、一覧の中から、「Drivers」フォルダ→「macos」フォルダを開いてください。
- 「macos」フォルダを開いたら、「Install Mac OS 86_9x」と書かれたアイコンをダブルクリックして、インストールを開始します。

このアイコンをダブルクリック
- バージョン情報、ライセンス等の情報が表示されます。「Continue」ボタンをクリックしてください。

「Continue」をクリック
- インストール先(Install Location)を確認し、必要に応じて変更してください。「Install」ボタンをクリックすると、インストールが開始されます。
 - インストール先を選択
 - 「Install」をクリック
- インストール後に再起動が行われる旨の警告が表示されます。「Continue」ボタンをクリックしてインストールを進めてください。

「Continue」をクリック
- インストールが終了します。「Restart」ボタンをクリックして、再起動してください。

「Restart」をクリック

再起動後に、コンピュータに接続すると、自動的に認識され使用可能になります。

4 結果を確認します。

	TYPE II 用スロットに対応	メモリースティック / メモリースティック Duo用スロットに対応	SmartMedia / xDピクチャーカード用スロットに対応	SDメモリーカード / miniSDメモリーカード用スロットに対応
Windows XP で表示されるアイコン				
Windows 2000、Me、98 (SE含む) Mac OS 9 で表示されるアイコン				
Mac OS X で表示されるアイコン				

接続とドライバのインストールが完了すると、それぞれ右のようなアイコンがマイコンピュータまたはデスクトップ上に登録されます。

※Macintosh環境の場合は、対応メディアをセットしなければ、アイコンはマウントされません。

メモリーカードのセットと取り出しについて

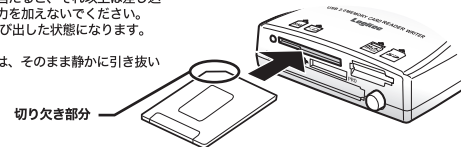
※メモリーカードをセット/取り出しの際は、カードの接点（金メッキが施されている部分）には触れないように注意してください。

■スマートメディアのセット方法

スマートメディアカードをセットする場合は、カードの接点（金メッキが施されている部分）を下にして、下図のような方向で、スマートメディア/xDピクチャーカード用スロットにセットしてください。

奥のストッパーに突き当たると、それ以上は差し込めませんので、無理に力を加えないでください。カードが6ミリほど飛び出した状態になります。

※カードを取り出す場合は、そのまま静かに引き抜いてください。

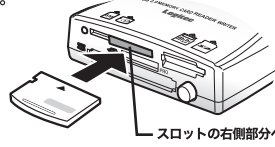


■xDピクチャーカードのセット方法

xDピクチャーカードをセットする場合は、カードの接点（金メッキが施されている部分）を下にして、下図のような方向で、スマートメディア/xDピクチャーカード用スロットの右側の部分にセットしてください。

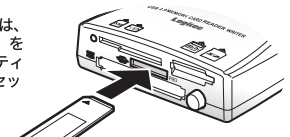
奥のストッパーに突き当たると、それ以上は差し込めませんので、無理に力を加えないでください。カードが5ミリほど飛び出した状態になります。

※カードを取り出す場合は、そのまま静かに引き抜いてください。

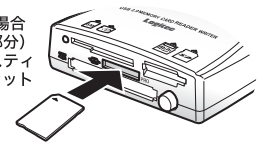


■メモリスティック/メモリスティックDuoのセット方法

メモリスティック カードをセットする場合は、カードの接点（金メッキが施されている部分）を下にして、右図のような方向で、メモリスティック/メモリスティックDuo用 スロットにセットしてください。



メモリスティック Duo カードをセットする場合は、カードの接点（金メッキが施されている部分）を下にして、右図のような方向で、メモリスティック/メモリスティックDuo用 スロットにセットしてください。

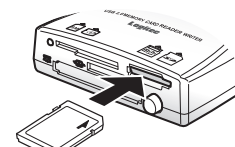


奥のストッパーに突き当たると、それ以上は差し込めませんので、無理に力を加えないでください。メモリスティックでは2.6センチ、メモリスティックDuoでは8ミリほど飛び出した状態になります。

※カードを取り出す場合は、そのまま静かに引き抜いてください。

■SDメモリーカード/miniSDメモリーカードのセット方法

SDメモリーカードをセットする場合は、カードの接点（金メッキが施されている部分）を下にして、右図のような方向で、SDメモリーカード/mini SDメモリーカード用 スロットにセットしてください。



miniSDメモリーカードをセットする場合は、カードの接点（金メッキが施されている部分）を上にして、右図のような方向で、SDメモリーカード/miniSDメモリーカード用スロットの左側にセットしてください。



miniSDメモリーカードのセットに関しては、下の注意事項事項もご確認ください。

いずれの場合も、奥のストッパーに突き当たると、それ以上は差し込めませんので、無理に力を加えないでください。SDメモリーカードでは1.6センチ、miniSDメモリーカードでは4ミリほど飛び出した状態になります。

※カードを取り出す場合は、そのまま静かに引き抜いてください。

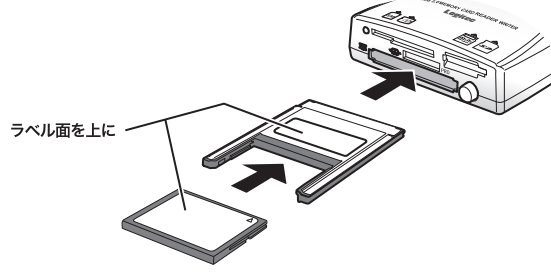
■TYPE II 用スロットへのセット方法

TYPE II用スロットへは、付属のCF + TYPE II カードアダプタを使用してコンパクトフラッシュ カードやマイクロドライブ/CF TYPE II HDカードをセットしたり、PCカード TYPE II 準拠のハードディスクカード等を直接セットする事ができます。

コンパクトフラッシュカードをセットする場合は、カードを本製品に付属のCF + Type IIカードアダプタに装着し、右図のように、TYPE II用スロットにセットしてください。正しくセットされると、TYPE II用イジェクトボタンが10mm程飛び出した状態になります。

※カードを取り出す場合は、TYPE II用イジェクトボタンを押し込んでください。

※その他のPC Card Standard 準拠のTYPE II仕様のメモリーカードは、直接TYPE IIスロットにセットします。



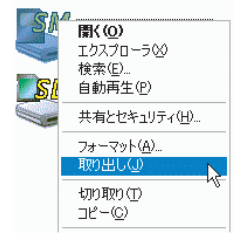
取り出しについて

取り外しを行う際は、セットしたメモリーカード内のデータが開かれていない事を確認してください。

Windows環境の場合

セットしたメモリーカードを取り出す場合は、アクセス表示ランプが点滅していない事を確認してから、マイコンピュータ上でメモリーカードのアイコンを右クリックし、表示されるメニューから「取り出し」を選択してください。数秒でライトキャッシュがクリアされるので、再度アクセス表示ランプが点滅していない事を確認して、カードを取り出してください。

※Windows XPの場合は、マイコンピュータ上の詳細ウィンドウで「ファイルシステム: ***」という表示がなくなると取り出しが可能となります。



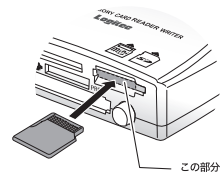
Macintosh環境の場合

セットしたメモリーカードを取り出す場合は、アクセス表示ランプが点滅していない事を確認してから、メモリーカードのアイコンをゴミ箱に重ねてから取り外しを行ってください。



■miniSDメモリーカードセット時の注意

miniSDメモリーカードをセットする際は、SDメモリーカード/miniSDメモリーカードスロットの左側に真っ直ぐ挿入してください。



このスロットは、SDメモリーカードとminiSDメモリーカード共用スロットとなっているため、miniSDメモリーカードにはやや広いスロットとなっています。そのため、真っ直ぐに挿入しなくてもスロットに固定されてしまう場合がありますが正しくセットしなければ、パソコン側から認識されませんのでご注意ください。本製品を上からみて、下図左のように、垂直にセットしてください。下図中や右のように、どちらかに傾いた形でセットすると、パソコンから認識されません。



○正しくセットされている場合 ×傾いた形でセットしている例

オンラインマニュアルの参照方法

本製品の詳しい操作方法については、付属のCD-ROMに収録されているオンラインマニュアル（PDF）をご参照ください。オンラインマニュアルは、以下の方法で参照する事ができます。

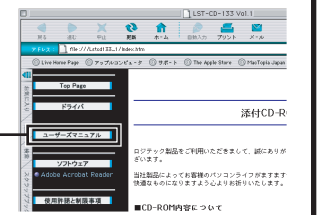
Windows環境の場合

付属のCD-ROMをパソコンのCD/DVD-ROMドライブにセットすると、以下のセットアップランチャーが起動しますので、「ユーザーズマニュアル」のアイコンを選択して、「マニュアルの参照」ボタンをクリックしてください。



Macintosh環境の場合

付属のCD-ROMをパソコンのCD/DVD-ROMドライブにセットすると、以下のhtmlファイルが起動しますので、「ユーザーズマニュアル」のアイコンをダブルクリックしてください。



取扱い上のご注意

■本製品を正しく安全に使用するために

- ・本書では製品を正しく安全に使用するための重要な注意事項を説明しています。必ずご使用前にこの注意事項を読み、記載事項にしたがって正しくご使用ください。
- ・本書は読み終わった後も、必ずいつでも見られる場所に保管しておいてください。

注意 ここに記載された事項を無視すると、けがをしたり、物的損害を受ける恐れがある事項です。

●**分解/改造しないでください。** 故障、火災、感電の原因となります。分解の必要が発生した場合は、販売店にご相談ください。

●**水気の多い場所での使用/保管は行わないでください。** 本製品内部に液体が入ると、故障、火災、感電の原因となります。

●**衝撃や振動の加わる場所、高温・多湿の場所、長時間直射日光の当たる場所での使用・保管は避けてください。**

■その他：こんなことにも注意してください。

- ・本製品は精密機器です。落としたり、強い衝撃を加えないでください。
- ・静電気の発生しやすい場所、高温/多湿の場所、長時間直射日光にあたる場所での使用/保管は避けてください。
- ・温度/湿度が急激に変化すると、内部結露により誤動作する場合があります。気温の低いところから高いところに移動した場合は、しばらく放置して周囲の気温と同程度になってからご使用ください。
- ・本製品が汚れた場合は、水または中性洗剤を少量含ませた柔らかい布で拭いてください。ベンジンやシンナーを使用すると変形/変色の原因となります。
- ・本製品をパソコンのUSBコネクタに設置すると突起した形になります。子供の目の高さからコネクタがある場合や、周囲で子供が遊んでいる場合など、事故の危険性がある場合は付属の延長ケーブルをご使用ください。

■メモリーカードについて

- 対応メディア以外は装着しないでください。** 故障の原因となります。
- CF TypeII HDカード、マイクロドライブ、HDカードの使用について** その他のメモリーカードと一緒にCF TypeII HDカード、マイクロドライブ、HDカードを使用することはできません。CF TypeII HDカード、マイクロドライブ、HDカードのみを本製品にセットしてご使用ください。
- メモリーカードをセットした状態でのOSの起動について** 本製品にメモリーカードをセットした状態でOSを起動または再起動すると、セットしたメモリーカードを正常に認識しない場合があります。OSの起動後にメモリーカードをセットしてご使用ください。

■フォーマットについて

本製品にセットしたメディアは、OS標準のフォーマット機能を使用してフォーマットを行なう事が可能です。ただし、デジタルカメラなどで使用しているメディアをパソコン上でフォーマットすると、デジタルカメラで認識できなくなる場合があります。

デジタルカメラ等で使用しているメディアのフォーマットは、必ず使用している機器側で行なってください。

■省電力モードについて

本製品は、スリープやサスペンドなどの省電力機能には対応していません。ご使用OS側の省電力機能はOFFにしてご使用ください。

VCCIに基づく表示

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをして下さい。